

# これまでの小平裕子、 ソーシャルワーカーとしての経歴・実績

## マネージメント

---

- 関西大学 INTERNATIONAL INTERNSHIP OF HEALTH AND WELFARE 研修  
企画運営 (2017 3月& 2018 3月、2019年3月)
- 全米地方地区での自立生活センター協会が主催する会議に、日本の自立生活センターから50名が参加したいと要望があり、そのための助成金 \$ 5,000 申請し、受理され支払いを受ける。カンファレンスへの参加者のより効率的参加が可能となるよう、通訳のアコモデーションをコーディネイトする。
- 知的障害者研修プログラムの企画と運営：  
2008年8月ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業  
(ダスキン愛の輪 財団との協働企画)
- 障害者ユースリーダーシップセミナーの企画運営：  
2009年8月ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業  
(ダスキン愛 の輪財団との協働企画)

## メンターシップ

---

- ハワイソーシャルワークセミナー（第1回目から第16回目）  
ユニバール財団の海外研修事業とハワイ大学 SSW の協賛
- ハワイソーシャルワークフォローアップセミナーで教育研修を共同企画。

## 実践講師・講演

---

- ハワイパシフィック大学大学院課程ソーシャルワークプログラム  
“Human Behavior and Environment.”
- ハワイ大学大学院課程ソーシャルワークプログラム  
“Human Behavior and Environment.”
- ハワイ大学大学院課程障害学認定コース  
“Multiculturalism and Disability Issues.”
- ハワイパシフィック大学大学院課程障害課題のポリシー『ADA』。
- 東海大学大学院健康科学研究科保健福祉専攻  
公開講座『アセスメントの実効力』。
- 堺市と関西大学との地域連携事業講座  
『アセスメントの実効力』。
- 独立行政法人国立病院機構大分医療センター内研修会  
講座『患者の意思を尊重した人生の最終段階における支援』。
- 東京社会福祉士会低所得者支援委員会講演  
『ハワイ州社会問題低所得者の ソーシャルワーク実践』。
- 友愛訪問プロジェクトチーム勉強会  
『セルフケアの実践』—ユニバール財団。
- 大阪府立大学ソーシャルワーク専攻  
公開講座『ソーシャルワークインヘルスケア』。

## 教育・研究

---

- ソーシャルワーク研究 Vol.43 No.4 Winter 2018 出版

取材を受け、コラム『ソーシャルワーク最前線』で『ソーシャルワークの学び、そして今』と題して掲載。

- ソーシャルワーク修士課程での専門

健康、また障害学を通してアメリカにおける障害者権利擁護活動についての歴史なども学ぶ。

- 2017年の1月ソーシャルワーク協会

(NATIONAL ASSOCIATION OF SOCIAL WORKERS) ハワイ支部のカンファレンスに応募

日本人 初のソーシャルワーカー発表者として『Self-Care Strategy』というテーマで、ソーシャルワークのセルフケアについての実践戦略を応用し、自らの難病と共に生きながら就業してきた経験をもとに発表する。

次のページに

『日本一ハワイソーシャルワークプロジェクト』の経過一覧を記しています。

- 『日本一ハワイソーシャルワークプロジェクト』の協同事業のこれまで

1. 2017年11月28日、東京都中央区 参加者：40名  
『これからの時代のソーシャルワーカーの役割と責任』を参加者と議論する。
2. 2018年2月5日－7日、**ハワイ州オアフ島** 参加者：4名。  
『コビラゼミ』と名称して、これからの日本ソーシャルワークプロフェッショナルの働き方改革のために、その行動指針を議論し検討する。
3. 2019年3月10日、東京都豊島区 参加者：50名。  
『これからのソーシャルワーカーに期待すること』をテーマとして、シンポジウム5名のパネリスト実践報告、衆議院議員の池田真紀さんと共に、グローバル定義等の視点で現場の専門職振り返りの機会になったとのフィードバックをいただきました。
4. 2019年6月22日、鹿児島県鹿児島市 参加者：15名  
ソーシャルワーク探求塾 タイトル：制度と暮らしの狭間を埋める『対話』
5. 2019年5月6日、福岡県福岡中央 参加者：16名。  
『グローバル福祉サミット～海外の福祉』
6. 2019年6月30日、宮崎県宮崎市 参加者：4名。  
ソーシャルワーク探求塾 タイトル：『制度と暮らしの狭間を埋める』対話
7. 2019年7月7日、東京都世田谷区 参加者：20名  
タイトル：『制度と暮らしの狭を埋める』対話。
8. 2019年9月20日、兵庫県神戸市 参加者：7名  
『これまでのハワイ州地域ベース実践経験からソーシャルワークの未来への可能性』  
主催：公益財団法人神戸国際医療交流財団（委嘱契約：特任研究員）
9. 2019年11月17日－11月21日、**ハワイ州オアフ島** 参加者：2名。  
ハワイソーシャルワーク5日間実践的集中セミナー。

※ハワイにおいて開催したものは赤字で示しています。